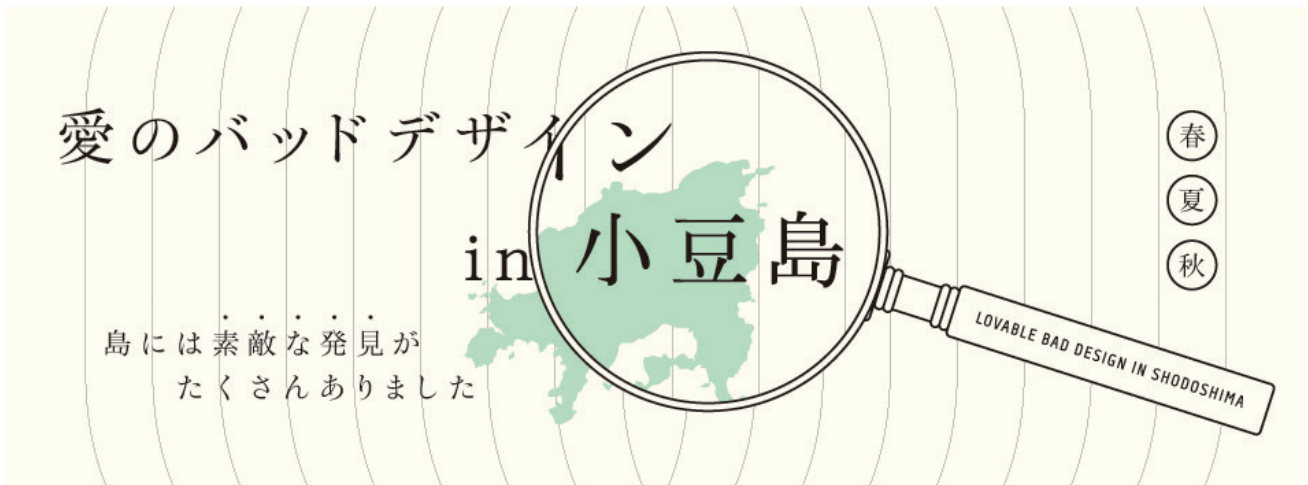


「愛のバッドデザイン in 小豆島」プロジェクト 展示開催について



清水久和と小豆島の島民により2014年7月から実施されているプロジェクト「愛のバッドデザイン in 小豆島」が、瀬戸内国際芸術祭関連イベントとして小豆島内での展示を開催します。

愛のバッドデザインとは

「愛のバッドデザイン」とはプロダクトデザイナー清水久和が提唱するデザインリサーチ活動で、身のまわりのささやかなものに美を見出す活動です。グッドデザイン賞はもらえないけれどグッドでユーモラスな存在感を放つモノたちに敬意を込めて「愛のバッドデザイン」と名付けました。この活動は清水の作品におけるアイデアの源ともなっています。

「愛のバッドデザイン in 小豆島」は、「愛のバッドデザイン」に共感した小豆島の島民と共に展開したプロジェクトです。島の若者達で実行委員会を結成し、およそ1年半にわたり清水とのワークショップをおこないながら実施されてきました。「愛のバッドデザイン」の考え方を共有し、それらをどのように小豆島内で展開していくかというコンセプトづくりから始め、実践的なチームに分かれて島民からの作品募集、島内小学校での授業実施、地域の祭りでのPR、島内企業との商品開発などの活動を若者達の自主的なアイデアに基づいておこなってきました。今回の展示では、実行委員会が集めた小豆島住民による600点以上の作品と島内小学校の夏休みの宿題として集められた作品から100点を抜粋して写真にしたものをメインとして紹介しています。普通の観光ガイドブックには掲載されていない、小豆島の生活文化や愛すべき風景を残し、地域に潜むささやかな魅力を発掘する機会として、多くの方楽しんでいただければ幸いです。

「愛のバッドデザイン in 小豆島」

会期:春 3月20日～4月17日 /夏 7月18日～9月4日 /秋 10月8日～11月6日

会場:旧土庄小学校(香川県小豆郡土庄町甲657-7)

オリーナビ小豆島(香川県小豆郡小豆島町西村甲1896-1)

そのほか、バスの車内など島の各所

展示作品撮影:増田好郎

主催:「愛のバッドデザインプロジェクト in 小豆島」実行委員会

(井上匡都、竹本和史、山下裕由、寺下真弓、宮本義丈、城上柱大、木村圭甫、久保崇光、須佐美洋介、平林清孝、木場寛朗、藤本祐希、丹生兼嗣、望月章司、石井真太郎、大林慈空、島薫、森本勝也、東口和生、九富翔、丹生茂希、壺井隆夫、山口善史、照下修平)

協力:土庄町商工会青年部、小豆島町商工会青年部、公益社団法人小豆島青年会議所、一社小豆島観光協会、土庄町、小豆島町、エプソン販売株式会社

監督:清水久和

プロジェクトマネージャー:鈴木紗栄

公式ウェブサイト:<http://ainobaddesign-syodoshima.tumblr.com>

デザイナープロフィール

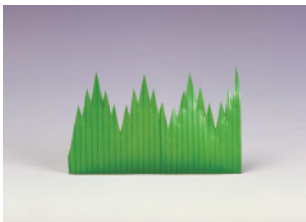


清水久和（しみずひさかず）プロダクトデザイナー

S&O DESIGN 株式会社代表。桑沢デザイン研究所非常勤講師。キャノンのデジタルカメラ「iXY Digital」のチーフデザイナーとして同シリーズを世界シェアNo.1に導き、ドイツiF賞やグッドデザイン賞（Gマーク）を多数受賞。S&O DESIGN設立後も様々な企業の製品デザインを手がけている。瀬戸内国際芸術祭2013に出品した「オリーブのリーゼント」が人気を集め、2016年にはスペインのLLADRO（リヤドロ）から照明「Hairstyle Lamp」がリリースされるなど、多彩な活動が注目されている。

S&O DESIGN ホームページ：<http://sandodesign.com>

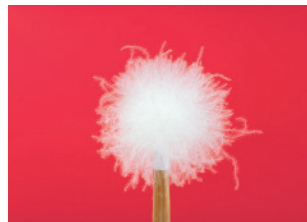
清水久和による「愛のバッドデザイン」



バラ



辞書の四角い印刷



耳かきの梵天



蚊取り線香立て

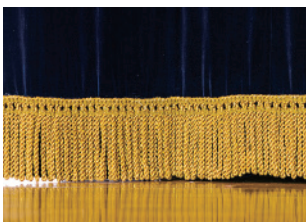
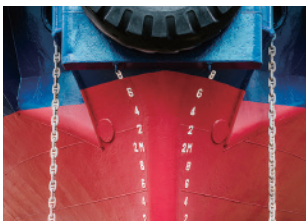
若者たちとのワークショップ



小学校での授業



島民による「愛のバッドデザイン in 小豆島」(一部)



「愛のバッドデザイン in 小豆島」メインビジュアル

愛の
バッドデザイン
in
小豆島

with
清水久和

会期：(日) 3月20日(日) - 4月17日(日)
(月) 7月18日(月) - 9月4日(日)
(火) 10月8日(火) - 11月6日(日)

会場：旧土庄小学校、オリーブナビ小豆島
〒766-0001 小豆島市土庄町2-1-1

http://amibadodesign-typhoonina.com/

島には素敵な発見が
たくさんありました